



2021年10月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕（連結）

2021年9月3日

上場会社名 ナトコ株式会社 上場取引所 東
 コード番号 4627 URL <http://www.natoco.co.jp/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 粕谷健次
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役 (氏名) 山本豊 TEL 0561-32-2285
 四半期報告書提出予定日 2021年9月14日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2021年10月期第3四半期の連結業績（2020年11月1日～2021年7月31日）

(1) 連結経営成績（累計） (%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年10月期第3四半期	13,679	14.8	1,576	70.7	1,707	85.1	1,225	96.5
2020年10月期第3四半期	11,913	△9.6	923	△15.1	922	△14.0	623	△7.9

(注) 包括利益 2021年10月期第3四半期 1,348百万円 (191.3%) 2020年10月期第3四半期 463百万円 (△26.7%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2021年10月期第3四半期	162.41	—
2020年10月期第3四半期	82.64	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2021年10月期第3四半期	25,986	20,011	77.0
2020年10月期	24,651	19,047	77.3

(参考) 自己資本 2021年10月期第3四半期 20,011百万円 2020年10月期 19,047百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2020年10月期	—	18.00	—	22.00	40.00
2021年10月期	—	29.00	—	—	—
2021年10月期（予想）	—	—	—	29.00	58.00

(注) 直前に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2021年10月期の連結業績予想（2020年11月1日～2021年10月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	18,300	12.6	1,940	34.6	2,080	38.6	1,450	41.1	192.22

(注) 直前に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：有
新規 1社 （社名）NATOCO VIETNAM COMPANY LIMITED、除外 1社 （社名）

（注）詳細は、添付資料P 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動）」をご覧ください。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 有
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

（注）詳細は、添付資料P 8「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記（3）四半期連結財務諸表に関する注記事項（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）」をご覧ください。

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2021年10月期3Q	8,144,400株	2020年10月期	8,144,400株
② 期末自己株式数	2021年10月期3Q	600,992株	2020年10月期	600,923株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2021年10月期3Q	7,543,421株	2020年10月期3Q	7,543,477株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	3
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	7
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	8
(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)	8
(追加情報)	8
(セグメント情報等)	9

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2020年11月1日～2021年7月31日)における世界経済は、新型コロナウイルス感染症(以下「感染症」という。)の影響により引き続き不透明な状況であるものの、欧米を中心にワクチン接種の普及に伴う経済活動再開の動きが見られ、緩やかな回復傾向で推移しました。

わが国経済は、感染症の影響が長期化する中、世界経済の緩やかな回復傾向を受けて輸出や生産に持ち直しの動きが見られたものの、感染症の再拡大により緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が発令されるなど、依然として厳しい状況でありました。

このような状況のもと、当社グループは絶えず独創的、革新的な研究と技術力の向上に努め、付加価値の高い製品の開発を行うとともに、お客様の満足度を第一とし、品質と機能において常に優れた製品、サービス、情報を提供することに努めてまいりました。

この結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は13,679百万円(前年同期比14.8%増)、営業利益は1,576百万円(前年同期比70.7%増)、経常利益1,707百万円(前年同期比85.1%増)、親会社株主に帰属する四半期純利益1,225百万円(前年同期比96.5%増)となりました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

①塗料事業

金属用塗料分野では、日本国内向けは各業界ともコロナ禍の生産調整の影響を受け低調でしたが、回復基調にある工作機械向け塗料、物流機器向け塗料の出荷が増えたことと中国での販売が堅調であったことで、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。建材用塗料分野では、主力外装建材ユーザーの高耐久商材への採用が増えたことや内装建材において抗ウイルス塗料が採用されたことにより、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。セグメント利益は売上高の増加に加え、製造原価低減によるコストダウンにより前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、塗料事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は8,284百万円(前年同期比14.8%増)、セグメント利益は1,041百万円(前年同期比30.9%増)となりました。

②ファインケミカル事業

物流関係や食品用のラベル印字材料(情報記録材料)向けのコーティング剤が堅調に推移したことや、PC及びモバイル製品(電子材料)向けのコーティング剤の需要が旺盛だったことで、売上高、セグメント利益は前年同期に比べ大幅に増加いたしました。

この結果、ファインケミカル事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は2,336百万円(前年同期比31.2%増)、セグメント利益は720百万円(前年同期比95.1%増)となりました。

③シンナー事業

既存ユーザーのコロナ禍の生産調整からの回復傾向により出荷量が増加したことや新規ユーザーの獲得により、売上高は前年同期に比べ増加いたしました。セグメント利益は、売上構成の見直しや2019年台風19号の浸水被害により工場が1ヶ月半生産停止となった有限会社アイシー産業の回復により前年同期に比べ増加いたしました。

この結果、シンナー事業における当第3四半期連結累計期間の売上高は3,058百万円(前年同期比4.9%増)、セグメント利益は280百万円(前年同期比32.7%増)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は18,361百万円となり、前連結会計年度末に比べ861百万円増加いたしました。これは主に現金及び預金が208百万円減少したものの、受取手形及び売掛金が280百万円、電子記録債権が326百万円、商品及び製品が120百万円、原材料及び貯蔵品が254百万円増加したことによるものであります。固定資産は7,625百万円となり、前連結会計年度末に比べ474百万円増加いたしました。これは主に有形固定資産が450百万円増加したことによるものであります。

この結果、総資産は25,986百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,335百万円増加いたしました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は5,230百万円となり、前連結会計年度末に比べ352百万円増加いたしました。これは主に賞与引当金が106百万円、その他流動負債が222百万円減少したものの、支払手形及び買掛金が631百万円増加したことによるものであります。固定負債は744百万円となり、前連結会計年度末に比べ19百万円増加いたしました。これは主に役員退職慰労引当金が17百万円増加したことによるものであります。

この結果、負債合計は5,975百万円となり、前連結会計年度末に比べ371百万円増加いたしました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産の合計は20,011百万円となり、前連結会計年度末に比べ964百万円増加いたしました。これは主に親会社株主に帰属する四半期純利益を1,225百万円計上した一方で、配当金の支払384百万円があったこと、為替換算調整勘定が125百万円増加したことによるものであります。

この結果、自己資本比率は77.0%(前連結会計年度末は77.3%)となりました。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2021年10月期の連結業績予想につきましては、2021年6月3日に公表いたしました業績予想から変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	7,633,092	7,424,243
受取手形及び売掛金	5,324,337	5,604,384
電子記録債権	421,745	748,690
有価証券	1,200,000	1,200,000
商品及び製品	1,033,147	1,153,846
仕掛品	28,195	38,980
原材料及び貯蔵品	518,973	773,324
前渡金	468,093	468,827
その他	878,052	955,365
貸倒引当金	△5,327	△5,992
流動資産合計	17,500,312	18,361,670
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	2,651,947	2,595,507
機械装置及び運搬具(純額)	1,034,141	1,228,081
土地	1,743,380	1,743,380
その他(純額)	917,984	1,230,747
有形固定資産合計	6,347,453	6,797,716
無形固定資産	167,066	223,278
投資その他の資産		
投資有価証券	412,037	410,512
繰延税金資産	77,819	35,154
その他	153,923	162,438
貸倒引当金	△7,368	△3,895
投資その他の資産合計	636,412	604,210
固定資産合計	7,150,932	7,625,205
資産合計	24,651,244	25,986,875
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	2,714,454	3,346,381
電子記録債務	28,273	74,104
未払法人税等	207,821	213,634
賞与引当金	256,501	149,616
役員賞与引当金	33,900	32,025
その他	1,637,664	1,414,872
流動負債合計	4,878,614	5,230,634
固定負債		
繰延税金負債	6,193	12,487
役員退職慰労引当金	343,824	360,941
退職給付に係る負債	153,738	146,458
その他	221,749	225,056
固定負債合計	725,505	744,944
負債合計	5,604,120	5,975,578

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2020年10月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2021年7月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,626,340	1,626,340
資本剰余金	3,316,538	3,316,538
利益剰余金	14,094,722	14,935,112
自己株式	△516,255	△516,339
株主資本合計	18,521,344	19,361,652
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	148,549	144,096
為替換算調整勘定	397,539	522,719
退職給付に係る調整累計額	△20,309	△17,171
その他の包括利益累計額合計	525,780	649,645
非支配株主持分	—	—
純資産合計	19,047,124	20,011,297
負債純資産合計	24,651,244	25,986,875

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
売上高	11,913,261	13,679,533
売上原価	8,938,638	9,882,636
売上総利益	2,974,623	3,796,896
販売費及び一般管理費	2,051,399	2,220,547
営業利益	923,223	1,576,349
営業外収益		
受取利息	4,229	3,082
受取配当金	12,757	12,940
為替差益	—	89,624
物品売却益	10,335	23,157
その他	22,034	10,056
営業外収益合計	49,357	138,861
営業外費用		
支払利息	2	2
売上割引	7,915	7,794
為替差損	42,233	—
その他	176	139
営業外費用合計	50,327	7,936
経常利益	922,253	1,707,273
特別利益		
固定資産売却益	179	1,799
補助金収入	19,144	16,713
受取保険金	6,807	—
特別利益合計	26,130	18,513
特別損失		
固定資産処分損	8,767	7,353
固定資産圧縮損	23,154	9,333
災害による損失	11,533	—
特別損失合計	43,455	16,687
税金等調整前四半期純利益	904,929	1,709,099
法人税、住民税及び事業税	221,825	437,990
法人税等調整額	59,717	46,002
法人税等合計	281,543	483,993
四半期純利益	623,386	1,225,106
非支配株主に帰属する四半期純利益	—	—
親会社株主に帰属する四半期純利益	623,386	1,225,106

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)
四半期純利益	623,386	1,225,106
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△92,390	△4,452
為替換算調整勘定	△69,577	125,179
退職給付に係る調整額	1,693	3,137
その他の包括利益合計	△160,274	123,865
四半期包括利益	463,111	1,348,971
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	463,111	1,348,971
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

当第3四半期連結会計期間において、NATOCO VIETNAM COMPANY LIMITEDを新たに設立したため、連結の範囲に含めております。なお、NATOCO VIETNAM COMPANY LIMITEDは特定子会社に該当しております。

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

当社及び国内連結子会社の有形固定資産の減価償却方法については、従来、主に定率法(ただし、1998年4月1日以降に取得した建物(建物附属設備は除く)並びに2016年4月1日以降に取得した建物附属設備及び構築物については定額法)を採用しておりましたが、第1四半期連結会計期間より定額法に変更しております。

この変更は、当社における群馬粉体塗料生産工場の増設等を契機に、有形固定資産の使用状況を検証した結果、生産高、稼働率等が今後も長期安定的に推移することが見込まれることから、定額法により耐用年数の期間にわたって均等に費用配分することが、有形固定資産の使用実態をより適切に反映するものと判断したことによるものであります。

この結果、従来の方によった場合と比較し、当第3四半期連結累計期間の営業利益、経常利益及び税金等調整前四半期純利益はそれぞれ65,769千円増加しております。

(追加情報)

(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)

前連結会計年度の決算短信の(追加情報)(新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り)に記載した新型コロナウイルス感染症拡大の影響に関する仮定について重要な変更はありません。

(セグメント情報等)

【セグメント情報】

I 前第3四半期連結累計期間(自 2019年11月1日 至 2020年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事 業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	7,216,799	1,781,726	2,914,736	11,913,261	—	11,913,261
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	8,716	—	177,872	186,589	△186,589	—
計	7,225,516	1,781,726	3,092,608	12,099,851	△186,589	11,913,261
セグメント利益	795,566	369,295	211,169	1,376,032	△452,808	923,223

(注) 1. セグメント利益の調整額△452,808千円は、セグメント間取引消去18,042千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△470,850千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

II 当第3四半期連結累計期間(自 2020年11月1日 至 2021年7月31日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	塗料事業	ファインケ ミカル事業	シンナー事 業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	8,284,446	2,336,983	3,058,102	13,679,533	—	13,679,533
(2) セグメント間の内部 売上高又は振替高	12,046	—	204,605	216,651	△216,651	—
計	8,296,493	2,336,983	3,262,707	13,896,184	△216,651	13,679,533
セグメント利益	1,041,510	720,585	280,263	2,042,359	△466,010	1,576,349

(注) 1. セグメント利益の調整額△466,010千円は、セグメント間取引消去17,702千円、各報告セグメントに配分していない全社費用△483,712千円が含まれております。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない本社の管理部門における一般管理費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

2. 報告セグメントの変更等に関する事項

(有形固定資産の減価償却方法の変更)

「会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更」に記載のとおり、有形固定資産の減価償却方法を変更しております。この変更により、従来の方によった場合と比較し、当第3四半期連結累計期間のセグメント利益が、塗料事業で33,088千円、ファインケミカル事業で5,208千円、シンナー事業で23,499千円増加しております。また、各報告セグメントに配分していない全社費用が3,972千円減少しております。